

進路便り

平成 28 年度

第 7 号

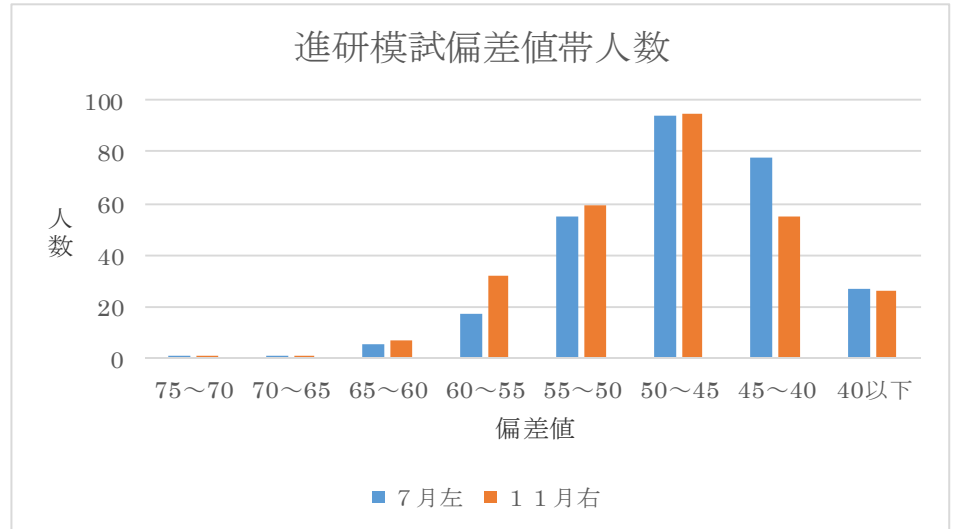
平成 28 年 12 月発行

〈1 年生版〉

1. 進研模試（11月）の結果が出ました

●下館一高生の成績は？

右のグラフを見てみると全国偏差値 50 以上の人数が 7 月から比べて増えているのがわかります。目標を持って努力を続けている成果が出ている人が増えていることは喜ばしいことです。当面の目安となる全国偏差値 55 を超えている人数を見てみると、79 → 100 と増加しています。特に、偏差値 60～55 の生徒が大きく増えているのが目立ちます。11月の模試が本当の意味での高校での学習のスタートラインです。成績が上がった人も油断せずさらに上を目指して努力してください。



●模試をうまく活用して、弱点を作らない！

自分の課題を発見し克服するために模試を活用するのが、高校生としての学習スタイルの鉄則です。今回の模試は成績が変化しやすい時期に実施されたからこそ、弱点克服に活用して成績アップにつなげましょう。

〈活用①〉 受験直後・・・答え合わせで課題発見

受験後、どう答えたかを忘れてしまわないうちに「解答解説」を使って答え合わせをしましょう。間違えた理由までしっかり確認することで、弱点&取り組むべき課題が明確になります。

〈活用②〉 答案・成績返却後・・・結果を分析し、復習して実力アップ

・返却答案

自分がどこでつまずき、どう間違えたのかを返却答案で細かくチェックしましょう。ここで再び「解答解説」を使って復習し、間違いの原因をなくすことで弱点が補強され、実力がアップします。

・個人成績票

個人成績票を見れば、成績アップへの課題となる教科や分野が浮き彫りになります。課題解決のアドバイスやデジタルサービスも利用して、一つひとつ弱点を克服していきましょう。

☆ 次の模擬試験は年が明けて1月21日（土）に予定されています。冬休みの過ごし方で成績が大きく左右されます。誘惑が多い季節ですのでメリハリをつけて計画的に過ごしてください。冬休みの課題をしっかりと取り組み、何回もできるまでくり返しやってみてください。高校入学からの総まとめのつもりで模試に臨んで欲しいと思います。ここで思ったような成績が取れないと基礎力に不安をもったまま2年生に進級することになってしまい後々まで悪影響を及ぼします。さらなる飛躍を期待します。

2. 第2回スタディーサポートの結果から

第2回のスタディーサポート（9月17日実施）の結果から生活や学習についてまとめてみます。

まず、平日の学習時間の2時間以上を確保できている生徒は54.3%となっており、前回38.6%から増加しています。この結果が第2回進研模試の結果に結びついていると考えられます。また、進路選択を意識している時期なので「悩み・相談したいこと」では「これからの進路選択・進学先決定について」が前回の15.0%から25.7%になりました。文理選択も終わりましたので覚悟を決めて学習に取り組んでください。休日の学習時間3時間以上については前回43.9%→59.4%も良いところですが。「自宅学習の開始時間が決まっていない」という質問では前回32.1%→12.7%と減っているのは安心できるのでしょうか。

次に、学校生活の満足度です。10点満点で前回7.0点→4.7点にダウンしています。中でも10点満点中3点以下の生徒が、前回4.0%→24.9%と大幅に増加しているのが目立ちます。原因が大いに気になりますが、考えられるのはやはり学習・成績面でしょうか。また、部活動との両立については、うまくいっていると答えたのが21.7%でやや低いようです。この辺りも今後の課題になりそうです。気になる項目は生活面では就寝時間が1時以降の夜型になっている生徒が、12.9%→25.0%に増えていることです。なぜ夜遅くまで起きているのが気になるのでしょうか。

さて、続いては学習についてです。基礎的な学力を測るためのスタディーサポートでは、国公立・中堅私立合格レベル以上の人数が4月の96名から116名に増加しています（この傾向は総合力を問われる進研模試と同じ）。下館一高生の入学後の成績が上がる特徴を示しています。これは例年の下館一高の1年生と大きくは変わりません。このまま成績を伸ばし2, 3年生、そして受験へと向かえればいいのですが、下館一高のこれまでの実績を見てみるとそう簡単にはいかないようです。今のうちからきちんと弱点を克服しておくことが必要です。

各教科全体として克服すべき課題が見えてきました。国語では古文読解・場面の把握、数学では複数分野の融合問題、英語ではリスニングがあげられています。

国語については、「授業理解度」で14.1%の人が「今のところ不安はない」と答える一方「理解できているが少し不安である」が38.4%でした。理解できているところをしっかりと復習して「不安」が少なくなるよう授業の復習や課題に取り組みましょう。特に古文では、授業中の知識を課題等初めて読む文章で使えるようになれば理想的です。

数学については、「宿題と復習を必ずやる」51.4%という項目が前回より5%減っています。「宿題は完全にできず復習も手が回らない」が3.6%から大幅に増加し21.0%となっているところが今後どう影響してくるか不安なところですが。投げ出さずに根気強く取り組んでいきましょう。

英語については、自宅の学習で「予習・宿題」が前回より大幅に増加し44.9%となっています。一見良さそうですが、気になるところが「復習」の入っている項目の数値が減っていることです。つまり、授業はきちんと受ける準備ができていますが、復習まではやっていないということが読み取れます。予習だけでは真の英語力は身につけません。意味のわかっている英文をくり返し音読するということを必ず復習に取り入れましょう。自宅学習の時間は増えていていいことですが、予習・授業・復習とバランスのいい学習を心掛けましょう。

今月のことば

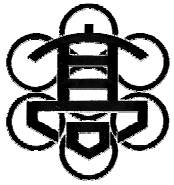
コツコツと努力を続けているときは、水面下で石を積み重ねているようなもの。なかなか水面に出ることができず、途中で投げ出したくなったり、イヤ気がさすこともあるかもしれません。

それでも、一カ所にとどまって、やり続けてみることです。

すると、あるとき、水面に顔を出す瞬間が必ずやってきます。

（ぶれない人、小宮一慶）





進路便り

平成 28 年度

第 6 号

平成 28 年 11 月発行

下館一高第 1 学年

〈1 年生版〉

1. 成績が変動しやすい時期だからこそ、学習習慣を見直そう

高校 1 年生も 3 分の 2 が過ぎようとしています。1 年生秋から冬にかけては、学習内容がさらに高度になり、成績の変動が大きくなります。部活動などでなかなか自宅学習ができないという人も、この時期にこれまでの学習習慣を見直してみましょう。

○国語：古文の辞書の利用のしかた

(単位：%)

回 答	下館一	成績◎	成績▲
1 つだけでなく他の意味や使い方も確認する	27.1	49.8	13.8
授業で指摘された語句だけを調べる	61.7	40.8	51.5
辞書は持っているが利用していない	7.6	6.7	21.3
紙辞書・電子辞書を持っていない	1.4	2.4	11.6

辞書を引く際は、他の意味や用法も確認することが大切

⇒古文の辞書の利用のしかたについて、「成績◎」の人では「1 つだけでなく他の意味や使い方も確認する」という人が多いようです。辞書を引く際には、必要な意味だけでなく、他の意味や用法も確認しましょう。

○数学：数学の定期試験前の学習

(単位：%)

回 答	下館一	成績◎	成績▲
教科書を理解し、問題集にも取り組む	9.1	41.1	6.2
教科書の章末問題まで理解している	20.7	32.4	11.9
教科書の例題まで理解している	46.4	10.0	25.1
教科書の内容をノートを見直して復習する	15.9	8.4	31.7
教科書の公式や定理のみを暗記している	4.0	2.6	15.5
試験前の学習は特にしない	4.0	5.5	8.7

定期試験前は、教科書の章末問題にも取り組んでおくことが必要

⇒数学の定期試験前の取り組みについて、「成績◎」の人が章末問題にも取り組んでいるのに対して、「成績▲」の人では、ノートの見直しにとどまる人の割合が高くなっています。定期試験前は教科書の問題はすべて理解できるようにしておきましょう。

○英語：英語の語句の調べ方

(単位：%)

回 答	下館一	成績◎	成績▲
文意に合うものを探し例文も確認する	20.7	37.4	12.3
意味をひと通り調べ文意に合うものを探す	62.7	55.4	30.9
辞書に挙がっている 1 番目の意味のみ確認する	13.4	3.8	20.8
辞書を使わず教科書ガイドなどで確認する	1.1	1.2	16.9
語句の意味は全く調べない	1.8	1.9	16.8

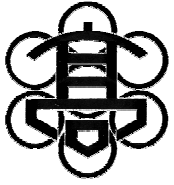
語句を調べる際は、文意に合うものを探し見当をつけることが大切

⇒英語の語句の調べ方について、「成績◎」の人では 9 割以上が「辞書で文意に合うものを探す」ようにしているようです。わからない場合も、文脈から判断し、見当をつける練習をしていきましょう。

データは、2015 年度スタディーサポート 1 年生第 2 回全国集計結果より。「成績◎」は GTZ(学力):S1~S3(難関大合格レベル)、「成績▲」は D1~D3(基礎・基本養成レベル)の生徒の平均回答率。

※「GTZ(学力)」は、学力の到達度を S1~D3 の 15 段階の大学群で表示したものです。

※注目していただきたい点に網掛けをしています。



進路便り

平成 28 年度

第 5 号 (文理選択特別号)

平成 28 年 10 月発行

下館一高第 1 学年

〈1 年生版〉

1. 進路講演会がありました！文理選択希望本調査は 11 月 17 日(木)締め切りです。

9 月 29 日 (月) に進路講演会が行われました。文理選択予備調査の提出締め切りは 10 月 25 日 (火) です。これから最終的な類型を決めていくことになります。もう一度よく読んで確認した上で、自分が将来何をしたいのか、そのための選択として自分の類型は適切なのか、さらに本当に自分の選択した科目で大学受験が可能なのかまでよく調べましょう。そしてその選択で本当に後悔しないのか、しっかり考えた上で最後の本調査に臨んでください。特に第 1 志望校だけの受験科目だけで選択せず、第 2・第 3 志望まで考慮することが必要です。

○学年の基本方針と今後の予定について

- ・クラス編成は原則文 4 : 理 3 とする。
- ・類型を 2 年から 3 年への進級時に変更することはできない。3 学年まで同じ類型で履修することになる。理型の生物・物理の変更も継続履修のため不可となる。
- ・11 月 8 日 (火) に文理選択調査 (本調査) を配布し、17 日 (木) を提出締切日とする。

○各教科から (各大学の入試科目は現在のところ)

国語科

- ・2 年文型は現代文 2 単位・古典 4 単位になる。
- ・2 年理型は現代文 2 単位・古典 3 単位になる。ただし、ほとんどの国公立大学ではセンター試験で国語が必要となるので文系と同じ内容で進めていく。

英語科

- ・コミュニケーション英語 II 4 単位は文型・理型共通。英語表現 II は文型が 3 単位、理型は 2 単位。
- ・受験科目に英語を必要としない大学はほとんどない。
- ・外部英語検定試験のスコアや資格がないと受験できない学科が増えてくると予想されるので高 3 の 7 月までに最低でも英検 2 級 (高校 2 年生レベル) をとっておくこと。(例: 東京海洋大学海洋生命科学・海洋資源環境は英検準 2 級または GTEC for student スコア 500 以上が出願条件。青山学院大学総合文化政策学部 B 方式は英検 2 級以上が出願条件。など)

地理歴史科

- ・2 年文型は世界史 B・日本史 B 3 単位。2 年理型は地理 B 3 単位。
- ・3 年進級時に更に細かい選択があります。

芸術科

- ・芸術の授業はなくなる。
- ・3 年になってから、芸術系へ進学を希望すると言い出しても間に合わない (音大に行きたいのでピアノを指導してほしいなど)。芸術関係に進学を希望する者は、今のうちに各科目の担当教員に相談すること。
- ・美大の建築学科を希望する者と工学部の建築学科を希望する者は文理選択の際注意が必要。

数学科

- ・理型、文型ともに2年次で『数学Ⅱ』と『数学B』を学習する。大学入試センター試験では、理系、文系ともに『数学ⅠA』『数学ⅡB』の2科目を受験するものが大半である。「4STEP」または「赤チャート」の自主学習は、これまで通り不可欠である。
- ・理型は、3年次に学習する予定の「数学Ⅲ」を、2年次の2月～3月頃から始める予定である。
- ・文型は3年次に数学を選択する文理型と、数学がない文型とがある。

理科

- ・文型は、2年で化学基礎2単位・生物基礎2単位、3年では文理型選択で生物2単位となる。
理型は、2年で物理基礎2単位・化学3単位・選択で物理または生物2単位、3年で化学4単位・選択で物理または生物5単位となる。2年で選択した物理または生物は3年で変更できない。
- ・理学部、工学部、農学部、水産学部、薬学部、医学部、歯学部、獣医学部などの希望者は理型。
- ・医療系（看護、理学療法等）、栄養系の国公立大学希望者の場合は理型が受験に対応している。私立大学・短大・専門学校希望の場合は、文型・理型どちらでも可。自分の希望大学をよく研究（特に入試科目）して決めること。
- ・工学部希望者は物理選択、特に電気電子、機械、建築、土木などの学科を希望する者は必ず物理を選択する。茨城大・埼玉大など多くの大学でセンター試験で物理が必修。
- ・生物に関することを勉強したい人は生物を選択すること。農学部・水産学部・医療系学部は生物選択者が多い。ただし、医療系でも放射線技術をやりたい人は物理選択の方が望ましい。
- ・筑波大医学部看護は理型、茨城県立医療大もセンター試験を考えると理型が望ましい。文型からでも受験は可能だが、文型の授業を受けながらのセンター対策は負担が大きい。
- ・国公立大学の薬学部希望者は、物理、生物どちらにするかよく考えること。薬学部の基本は化学であり、物理・生物は第2科目になる。物理を選択すると、すべての国公立の薬学部が受験可能になるが、生物を選択すると、受験できる大学が制限される。東北大・富山大・金沢大・静岡県立大は生物不可。

質問について

1 体育学部を目指している場合の類型選択について

本校の卒業生で、体育学部に進学した生徒は、文型・理型どちらにもいます。

類型選択は、どちらが有利でどちらが不利になるということはありません。体育学部進学を考えた場合、実技も重要になりますので、運動を中心にしつつ、余裕を持って定期試験に臨むのが理想です。勉強の面で、得意な教科が多い方がよいと考えられます。

2 茨城県立医療大進学が第一志望なのですが、文型でも大丈夫か？

茨城県立医療大学ではセンター試験での理科の受験科目が理系型（基礎2科目＋専門1科目、または専門科目2科目）となり、一般入試による進学を考えた場合、理科の受験科目から考えると理型を選択していた方がよいと考えます。しかし、推薦入試だけ考えると、いまのところ、応募条件は、3年で文理型・理型どちらのカリキュラムでも可能であるので、文理型から応募することは可能です。ただし、推薦入試の応募条件として、1高等学校で1学科4名まで、全体で10人までと決まっています。本校の場合、看護学科は希望者が多くなる可能性があります。4名の選考は基本的には、成績順（評定平均の高い順）になりますので、今後の学校での学習成績が重要になります。

看護師の資格取得だけを考えると、私立大学・短大・専門学校でも看護師の資格は取得できます。この場合は、理型でなくても、文型でも十分受験は可能です。公立の茨城県立つくば看護専門学校や茨城県立中央看護専門学校（受験科目は国語、英語、数学の3科目）に進学する生徒もいます。看護師を目指すのであれば、進学先の学校を2・3校検討して、文型・理型を選択していただくと良いと考えます。

2. 大学選択に欠かせない“お金”の話（保護者の皆様へ）

数年後に大学受験を控えた家庭で気になるのが、成績であることは間違いありませんが、同じくらい気になるのがその費用ではないでしょうか。ここでは初年度納入金と在学中にかかる授業料・施設利用料等についてまとめてみます。詳しくは各大学の入学案内やHP、教室にある蛍雪時代の受験年鑑などで調べられます。

初年度に必要なお金

入学金と授業料を合わせた初年度納付金は、同じ学問系統で比較した場合は国公立大の方が私立大より安価なことが多いようです。しかし国公立大も、法人化によって大学や学部・学科ごとに金額の差が出てきています。また、施設設備費や実習費などが授業料と別にかかる場合もありますので、お子さんと一緒によく調べてください。

初年度納付金のめやす(国公立大学、私立大学昼間部の平均額)

(単位:円)

区分	授業料	入学料	施設設備費	合計
国立大※1	535,800	282,000	※4	817,800
公立大※2	537,857	397,721	※4	935,578
私立大文系※3	746,123	242,579	158,118	1,146,819
私立大理系※3	1,048,763	262,436	190,034	1,501,233
私立大医歯系※3	2,737,037	1,038,128	831,722	4,606,887

※1 文部科学省令による標準額。ただし、国立大の法人化により、国立大の学費も大学間で差が出ている。

※2 文部科学省「平成27年度学生納付金調査」。公立大昼間部の平均額。入学料は地域外入学者の平均額（地域内入学者の入学料の平均額は231,133円）。

※3 文部科学省「平成26年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」。私立大昼間部の平均額。

※4 施設費、実習費、諸会費などを徴収される場合がある。

在学中にかかるお金

在学中の授業料は、年度ごとに前期と後期に分けて支払うのが一般的です。それ以外に、施設費や実習費などが必要になることも多いようです。

ここでは目安となる金額を挙げていますが、実際には大学や学問系統ごとに大きく異なり、「私立大理系だからこの金額」などとひとくりにできない場合が多いです。

進路の希望に応じてほしいの必要額を事前に割り出しておくこと、進学が決まってからあわてずに済みます。

在学中にかかる授業料・施設設備費納付額のみやす

(単位:円)

区分	授業料	施設設備費	年間合計		合計
国立大※1	535,800	※4	535,800	×4 ※5	2,143,200
公立大※2	537,857	※4	537,857		2,151,428
私立大文系※3	746,123	158,118	904,241		3,616,964
私立大理系※3	1,048,763	190,034	1,238,797		4,955,188
私立大医歯系 ※3	2,737,037	831,722	3,568,759	×6 ※6	21,412,554

※1 文部科学省令による標準額。ただし、国立大の法人化により、国立大の学費も大学間で差が出ている。

※2 文部科学省「平成27年度学生納付金調査」。公立大昼間部の平均額。

※3 文部科学省「平成26年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」。私立大昼間部の平均額。

※4 施設費、実習費、諸会費などを徴収される場合がある。

※5 ここでは単純に4倍としているが、大学・学部によっては学年が上がるにつれて授業料・施設設備費などが上がる場合もある。

※6 医学部・歯学部系統は6年制と4年制の場合がある。ここでは6年間として算出。

ベネッセHP (http://manabi.benesse.ne.jp/parent/okane/hiyou/hiyou_02.html) より引用

進路便り

平成 28 年度

第 4 号

平成 28 年 9 月

下館一高第 1 学年

〈1 年生版〉

2. 最初の“勝負の夏”も終わり、進路決定の秋です！

月日の経つのは早いもので、もう 9 月。夏休み・前期末考査も終わり授業が本格的にスタートしました。計画通り学習出来た人は充実した夏休みになったことでしょう。秋にはきっと美味しい果実が実ることと思います。

夏休みに少しゆっくりしてしまった人も気持ちを入れ替えて学校生活に取り組んでいきましょう。3 年生は今年早くもセンター試験の出願があります。君たち 1 年生にとってはセンター試験出願まであと 2 年です。そういう状況の中、これからの 4 ヶ月は特に進路を決定する上でとても大切な期間になります。9 月には文理選択説明会（進路講演会）・第 2 回スタディーサポート、10 月には企業訪問・進研模試・文理選択予備調査、11 月には文理選択本調査と進路決定に関する行事が目白押しです。後悔しないためにも一日一日を大切に過ごしてください。

今月のことば

わしが精進しろ、はげめと口を酸くして言うのは、
怠けていては己が真の才にめぐり合うことが出来ぬからだ。（蝉しぐれ、藤沢周平）



3. 入学後初の全国模試の結果・答案が返ってきました！

夏休み前の 7 月 2 日に行われた進研模試の答案と個人成績表が返ってきました。模試の活用については以下の 3 で取り上げるので、よく読んで実行に移しましょう。ここでは下館一高 1 学年全体の成績についてまとめとお知らせします。 ※この数字は目標設定のためのおおよその目安です。（ベネッセHPより）

大学のレベル	東大・京大合格レベル	難関国公立大合格レベル	国公立大合格レベル
全国順位(国数英総合)	3,000~4,000 番以内	18,000 番以内	120,000 番以内
全国偏差値(国数英総合)	76程度	68程度	56程度
得点(国数英 300 点満点)	約210点	約180点	約130点
得点(1教科 100 点満点)	約70点	約60点	約43点
本校生該当者数(偏差値)	1 人	4 人	63 人

単純に今回の平均点 102.9 と比較してもわかるように、国公立大学を目指している人は少なくとも平均点+27 点以上取る必要があるということがわかります。筑波大学クラスの難関国公立大だと 3 教科合計で+80 点以上、1 教科当たり平均点で+27 点以上ということになります。

また、本校生の国公立大合格レベル・偏差値 56 以上は 63 名、難関国公立大合格レベル・偏差値 68 以上は 4 名となっています。これは例年に比べると国公立大学レベルまでが少ない状況といえると思います。さらに、入学当初に行ったスタディーサポートの結果では国公立大学合格レベルの人数が 96 名だったのに、現在では約 30 名も少なくなっていました。3 教科の中では数学が好成績です。英語・国語に力を入れる必要がありそうです。理型に進みたい人は数学の偏差値 54 以上が望ましいところです。これまでの高校生活での学習に対する取り組みを見直し、“取り戻し”と“飛躍”に期待します。

4. 模擬試験の有効活用を！

高校に入学して最初の全国模試は進研模試（7月2日実施）、続いて夏休み（8月20日実施）に河合塾の全国統一模試を受けました。受験科目は、英語・国語・数学の3教科です。今後も10月29日と1月21日にも進研模試が計画されており、1年生は計4回の全国模試を受けることになります。当然、学年が上がると科目数と共に回数も増え、3年生では年間10回以上の全国模試を受けることになります。

では、そもそも何のためにこのような全国模試を受けるのでしょうか？その目的などを考えてみましょう。

i) 模試を受ける目的＝全国の高校生の中での自分の実力を知ること

普段学校で受けている定期テストの規模は、1学年たった280人です。これに対して大学入試では、全国の何十万という受験生が一斉に受験することになります。全国の高校生（3年生になると浪人生も加わります）の中で自分がどの位置にいるのかを知っておくことは、とても大切なことです。全国模試では、全国の高校1年生（今回の進研模試では487,473人 [2016年度センター試験志願者数現役生462,335人]）が皆同じ試験を受けるわけなので、校内テストでは知ることのできない全国レベルでの学力を正確に把握できます。

ii) 模試の出題範囲

進研模試の出題範囲は、「高校に入学してから今までに学習したところ」です。範囲が広いので直前になって慌てて試験勉強をしても当然間に合いません。つまりは普段積み重ねた実力がものをいうのです。

iii) 模試の難易度

今回の7月進研模試の平均点は各教科100点満点中、英語は34.4点、数学は33.3点、国語は35.2点で、3教科合計では300点満点中102.9点でした。進学を意識している生徒が受験してこの平均点だということは、模試には結構難しい問題が出題されているということになります。

iv) 模試は1回で2度おいしい… 終わったら必ず見直しをしよう！

模試に限らないことですが、試験を受けっぱなしにははいけません。模試受験後は、受験で明らかになった自分の弱点を復習することが何よりも大切です。模試では、押さえるべき重要ポイントが出題されているので、間違えた問題が今の自分の弱点です。これを復習して完璧に解けるようになれば、弱点は解消されるというわけです。実は、「解けなかった悔しさ」や「どう考え、どう解答したか」という記憶が鮮明に残っていて、頭をフルに使って脳が活性化している受験直後が、復習の効果が最も高いタイミングなのです。まずは受験後に配られる『解答解説』で自己採点してみましょう。さらに、間違えた問題を解き直すことで実力がついてきます。間違えた問題をやり直しそれだけをまとめておく『解き直しノート』や、模試用の復習ノートにきちんと取り組んでいきましょう。

さらに、後日採点された答案と一緒に、一人ひとりの分析データが送られてきます。それをみると自分の得意分野と苦手分野がわかります。各教科バランス良く点数を取るためには、あまり点数の取れていない分野をしっかりと復習することが大切です。解答解説を読んで、分からなかったところをしっかりと理解しましょう。また、Benesseホームページの進研模試デジタルサービス (<http://manavision.jp/moshid/>) のコーナーでは、今回の模試の動画解説・振り返りノート・暗記カードが公開されていますので（ログインID・パスワードは配布済み）、こういったインターネットの情報を利用して復習することも出来ます。そういった積み重ねが3年生になって大きな成果になって現れてきます。

さて、模試に向けてどんな勉強をすればいいの？ と思っている人、何も特別なことをする必要はありません。今更ながらですが、大切なのは以下の3点です。改めて実行に移していきましょう。

- ① 予習・復習をしっかりと毎日授業に意欲的に臨むこと。
- ② 授業でわからなかったところはそのままにしないこと。
- ③ じっくりと自分の頭で考えて問題を解くようにすること。（特に課題！）

つまりは毎日毎日の積み重ねが大事だということです。次回模試は10月です。期待しています！

